三和新報

日刊（除日曜・祝祭日） 第31号 平市六町目三和新報社発行 電472
支社・支局―東京支局・湯本支社・内郷支社・小名浜支社
6月11日 （1ヶ月50円）

人の往来

◇橋本勲氏（石城町村会事ム局長）は事ム打合せのため十日錦町へ
◇幾文治氏（石城町村会議長）は県議長定期総会出席のため二十九日若松へ三十日帰平
◇薬谷伸六郎氏（県教委石城出張新主事）は十日夏井村小中校視察のため出張
◇吉田博氏（平市才槌小路東京堂店主）は十五日県バン普及協同組合総会主席のため飯坂へ出張十六日帰平
◇飯塚源蔵氏（常磐市税務課長）八日議務施設費用起債問題で出福十四日帰湯

錦町體育研究指定町に

健全な社会体育の普及振興をはかつて県では体育研究指定町村を設定することになり、審議していたが廿日県教委石城出張所に錦町を研究指定町に決定した旨連絡があつた

内郷公民館の六月行事

内郷町公民館の六月部落館行事次の通り
●十三日、町内部落館の青年会野球大会（金坂グランド）
●十五日―七月十五日滝町田部落館で料理実習会および不良化防止座談会、衛生講話
●二十日、内町第三部落館で口腔衛生講座および幻灯会
●中旬釜根部落館で映画の夕と虚礼廃止運動

湯の街 ゆもと ふところしらべ

芸者だけホクホク

料理、商店、旅館は閑古鳥

〝湯本よいとこ ふしぎなところ 黒いダイヤを掘る山陰に 肌も透くよなお湯が湧く〟―常磐市は炭礦をバツクに持ち湯本温泉を中心とした人口四万五千の常磐線ただ一つの温泉街、旅館設備の充実、舗装道路の完成、ネオン設置、中金より一千万円の借入に成功するなど着々振興の一途をたどつてきたが炭礦不況と税金の徴集期が重なつて悩み深い夏枯れを迎えるので商店街は嘗息の現状にあり金詰りは底をついている、常磐市の人口の約七割が炭礦の従業員とその家族で炭礦依存の街だけに炭礦不況は経済的に死活の問題なので不況対策に腐心しているが好転するのは九月ごろではないかとみられ磐城地区綜合開発の電力問題に伴い巨額の金（十八億）が流れこむ見通しがあるので十月に入れば潤沢になり息がつけるのではないかといわれている因に不況にあえぐ商店街を打診してみよう

▼旅館

（二四軒）今まで平均六人ぐらいの泊り客があつたが現在では平均二人程度に減つてしまつたといわれている、それも三級旅館になると一人もない日が続くという、一級旅館などでは粒でこなしているらしく案外はやつているのは連れこみの多い特殊な旅館ではないかといわれている茨城県あたりから土曜日曜にかけ遊びがてら湯浴みにくるようなお客はなくなり飲み客などもぐつとへり泊客なども、外の飲食店、カフエーなどで飲んでくるお客がふえている

▼芸妓置屋

（十三軒）旅館が泊り客、飲み客がなくて困つているのに芸者さんの売行きはなかなかよく八時ごろまでには百名にのぼる殆ど全部が出払つているという、市内の飲食店という飲食店にはお座敷があるのでそこへ呼ばれているという具方が腥いようだ、お客の話によると今の芸者さんは同じ時間に二つのお座敷をかけもちもちよつと席をはずして別のお座敷にゆきまた「ちよつと」といつて舞い戻り二重に玉代をせしめているとか？また芸者さんの話では映画にいつても買物にでも主人から玉をつけられるのでどうしても荒稼ぎになるという、お泊りも余りないのか最近芸者さんが或るところへしけこみストリップの真似をして写真をとらせたり白日、白黒、犬白（？）などの遊芸をやつているらしいとの噂が流れそれを裏書きするような怪奇な浮世絵的写真まで湯の町に出廻つている

▼飲食店

（六十六軒）炭礦の勤労者がめつきりへり一日延六十七人ぐらいの店がザラだという、一人で五百円ぐらい使う上客は数えるほどでせいぜいちよう子二本ぐらい、ましてやチツプなど夢にももらつたことがないという、水商売だけにどんなに不景気でも「ええ、おかげさまで」とは答えているがひどい秋風だとか、それでも勤労酒場屋台などは安くあがるだけに客足は多く高級飲食店から客を吸収しているようにみえる

▼理美容業

娘さんの数は依然としてへらないが一家の主婦層がめつきり顔をみせなくなつたという、月百五十人平均あつたのが一日平均二十三人、一人もない日があるという、ショートがはやつてきたせいかもしれない、のびるまでの時間がかかるので二回のところを一回、三回のところが二回になるためか、八月には少くとも五百人以上にのぼるというのでお金を鶴首して待つているようだ

▼商店関係

これからうれものがでるようになるというこう売力は半分ぐらいに落ち安売廉買でいつても駄目、高級品に切換えても湯本は勤労者の街なのでレベル・アツプはむづかしく結局競争相手である平市にとられてしまうため売上げ低下はどうにもならない宿命だという、まあゆつくり経営を反省し次期経営の準備、つまり秋ものに対する仕入、販売計画などに努力する他はないというだ

磐高に県下一の球場建設

創立六十周年記念に

明年五月創立六十周年を迎える磐高では記念事業の一環として野球場バツクネツト裏から三塁側にかけて鉄筋コンクリートのスタンドを建設することになり着々準備を進めている、同スタンドは総工費百万円で現在のスタンドを取り払いネツト裏から三塁側にかけておよそ四十米の鉄筋コンクリートスタンドを新装、下の部分は各運動部倉庫として設計される、すでに常磐炭礦から卅萬円、磐城セメントの寄附内諾があり且つ古河炭礦日本水素、呉羽化学と寄附の交渉中でこれが完成すると同校球場は県下高校随一の球場となるわけで野球ファンの期待は大きい、なお記念事業として同窓会名簿、創立六十周年史などの発行も計画している

内郷町分割か！

小島部落平市に合併申入れ

単独市制施行を目指す内郷町のうち同町と分離し平市と合併を要望している小島部落（百八十戸九百名）の代表三名は九日午前九時石城地方事務所を訪れ井沢所長、芳賀次長らと懇談した、小島部落は去る四月はじめ町当局に対して分離を申し入れていたが、町議会協議会で町の分割はみとめないことを申し合せたため一時立ち消えの形となつていたが内郷町の市制施行にからんで問題が再燃したもの芳賀次長談―ただ交通が便利だという利害関係だけで従来の町を割つてまで合併することはどうかと思う、やはり旧自治体が中心となつてスツキリとした町村合併を望みたい

常磐市〝クララ〟結成式

常磐市文芸サークル〝クララ〟の結成式は十日公民館で行い規約の審議、役員の選任、運営行事の協議を行い発足する

今日の時の記念日

諸橋家に日本に一つの永久時計

気温差で百二十時間動くといわれるフランス製の逸品で大平洋戦争の始まる直前の昭和十三年ごろ当時貴族院議員であつた諸橋氏が東京松屋でみつけだしたものであるこれは当時日本に三つしかないといわれたものだがあとの二つは東京と大阪にいつたまゝ今は消息不明である

セツトウ男挙る

平、高木さんの協力で平市署では九日午後十一時ごろ平市鎌田字岸無職大平務（三七）を窃盗で引きとめることに決めた、新役員つぎの通り ◇会長金成源右衛門（錦）◇副会長坂本明之（内郷）吉田英武（大野）合津音一（合戸）

ドブロク

平税務署では九日朝平地区署、機動班平分遣隊の協力で草野、大野、大浦三カ村のドブロク部落を急襲大野村山田小湊無職李明裂（三七）方から合成酒六斗七升と密造器具一組、同字雑貨商渡辺兵吉（六）方から合成酒一斗三升を押収した

小名浜PTA脱会さわぎ

郡連合PTA総会で

郡下連合PTA総会は十日午前十時から平市公会堂日本間でひらいたが、これに先立ち九日磐城市内の旧小名浜地区から脱会の申し入れがあり十日の総会にも出席しなかつた、このため総会で対策を協議し将来は平市を含めた石城地区連合PTAを結成するため小名浜地区の脱会は一応保留し今後の交渉で引きとめることに決めた、新役員つぎの通り ◇会長金成源右衛門（錦）◇副会長坂本明之（内郷）吉田英武（大野）合津音一（合戸）

子供をダシのお貰い旅路

内郷で正體ばれてすぐ御用

あどけない少年をあやつり町から町をさまよい歩き役場を訪れては鉛筆をダシに使い、金を無心して歩いていた四十男が八日児童福祉法違反で内郷地区署に捕つた、男は磐城市県字小山農佐藤源吉（四三）で去る三月ごろからりん家の少年を連れて高城、茨城両県下を股にかけ奉賀帳を使つておもらいの旅を続け一日四百円ぐらいをかせいでいたもので八日午後二時ごろ内郷町に流れこみ少年を使つて一かせぎしようとたくらんだが少年の身上話に同情し金を与えた社会課の吏員にあやしいとにらまれ附近の宮川堤にかくれていたところを見つけられ逃げようとしたところをハサミ打ちされ御用となつたもの奉賀帳の累計額だけで一万六千円にのぼつており佐藤は「この少年の父と兄弟分で頼まれてやつていた、大人では同情されないのでやむをえず少年を使つた」といつているがうそらしく日立地区署や植田地区署にも捕つたことがあるらしいと社会課吏員は語つている

よつぱらいが女の蒲団に

泥酔して女の蒲団にもぐりこんだ男が住居侵入現行犯で平市署につかまつた

この男は内郷町内町十五店員河端勘松（三）という男で彼は八日夜九時半ごろしたたか酒をのみ平市田町井坂医院の裏口から侵入し、一号室にねていた好間村池端ミノさん（三）のところに入ろうとしたので驚いたミノさんの姉が「ここは病室ですから入らないで下さい」と頼んだが聞き入れず部屋に侵入ミノさんの蒲団にもぐりこんでねていたのを訴えられたもの

平地区時計商組合で無料調節

平地区時計商組合では十日〝時の記念日〟の記念行事として平市、内郷、好間、湯本の各地に、宣伝カーを繰り出し時間の観念を啓蒙さらに平駅前、内郷東邦銀行前、好間局前で無料調節を行つた

磐高PTAで前会長に感謝状

磐高PTA（会長伊藤親雄氏）では近く前会長木山茂彦（常磐炭礦総務部次長兼労務課長）副会長成瀬巳三（植田町）の両氏に感謝状と記念品（置時計）を贈つて功労にむくゆることになつた

湯本カトリックの教理研究会

常磐市湯本カトリック教会では次の日程で毎週教理研究会をひらく
▼木曜日（午後七時）
▼日曜日（午後四時から）
▼日曜学校（午前九時頃から）

平民生委方部協議会

平市民生委員方部常務員協議会は十一日午後一時から市役所委員会室でひらき新設された梅ケ香保育園の開所および入所の方法について打合せる、同園の定員は九六名

袴線橋特別委

平市会袴線橋特別委員会は十一日午後二時から市役所委員会室でひらき城山踏切り存廃について協議

運転免許臨検

湯本地区署では十九日から二十一日まで運転免許証の臨時検査

けさ竹

今日は〝時の記念日〟である、平地方でも時間を正確にといろいろの催しをしているがとかく〝東洋時間〟とか〝日本時間〟とかいわれるように我々の周辺には時間の不正確が横行している△時の記念日の行事だけに終らず常に会合時間なども厳守する運動を始めたらどうだろうか〝時は金なり〟である

美容とパーマ
今般皆様の御希望に添う為平信販に加盟致しました チケツトの御利用を喜んでお迎え致します
大庭美容院
平南町（大黒屋本店隣）
TEL 1285

平市田町銀座ウラ 鮨すし 竜一六九
ビクターの唄 天地堂 平和通りコロムビア
内科・小児科 蓬來医院 平市新川町12・電1031
牛と豚肉 ハムとソーセージ 藤越 電1282
カメラと富PFは土
印刷 三章堂 平市六丁目 電四七二
皮膚科 外科 内科 矢吹医院 院長 矢吹大一郎 平市古鍛冶町（県社下）電一一九三
暑さも 梅雨も 絶對安心
銘菓 平餅
御菓子司 松月堂 TEL 206

ぼんせあーる

新版「小僧の神様」

○……さる節クの日田舎くさい小学生の二人連、平市は東銀座の亀ずしに現れ、お子様ずしを注文してまたたくまにペロリとやつて、いざ勘定とまでは天晴れのフルマイだつたが、一人前百十円にもチヨツト足りない金百二円也を二人でポケツトをたゝいて差しだしたアイヤと目をむいて板前氏恐れ入つている時、隣にいた四十二、三のおつさん「どうだここのスシはウメえべ」と代金を支拡つてくれた、二人の小僧達やつと胸をなでおろしてコソコソと退散したが、この小僧の神様小名浜門井組の和田正男さんと知れた、小説家志賀直哉の「小僧神様」新版

常磐炭の貯炭激増

山元すでに十五万トン

不況深刻な炭界

常磐炭の需要減は夏の訪れとともにいよいよ深刻さをみせ三月中の送炭二九五二八五トンが四月には二六七二三三トンに減り五月は二七三〇二八トンとわずかに上昇したが昨年同期の三四三・一三五トンと比較すると七〇一二七トンも激減している、この送炭不振は各ヤマの貯炭にピンと響き三月四日の調べでは一〇二〇〇〇トンだつたが六月五日には一五〇八五一トンと増加し昨年同期より六・一一一六トンも増えている、この波紋は中小炭砿の休、閉山、人員整理の形で現れ五日現在平労基署調べでは二十六事業所、二六三四名の賃金未払があり金額は二四〇七〇〇〇円に達し経営主、労働者、ともに打開策に頭を痛めているがますます深刻度は深まるものと見られている

常磐炭礦で出炭目標へる

常磐炭砿の五月出炭実績は湯本砿四万六千トン、内郷砿四万三千トン、磐崎砿一万六千トン総計十万五千トンで予算の十万五千六百トンより六百トン少なかつた、また六月の出炭目標は湯本砿四万二千六百トン、内郷砿三万九千六百トン、磐崎砿一万四千五百トンで総計九万六千七百トンとなつている

平第二高体育祭

平第二高校の体育祭は十二日午後二時から平商高グランドでひらく

図書館利用者いぜん低調

最近の図書館利用者はどうか、どんな本が多く読まれているか、平市図書館の五月分調査をみると一ケ月間の入場人員は千五百六名このうち八十%は学生でしめ一般人の利用者はいぜん低率である、また読まれた本は六千四百五十一冊で文学（小説）ものが一番多く二千二百八冊、あとは児童、学生ものが多く社会科学九百六冊、総記（参考書）八百九十四冊、児童六百六十八冊、歴史四百五十八冊、哲学四百十一冊、芸術二百八十冊、語学百八十冊自然科学二百三十冊、産業百三十七の順となつているが読者はほんとど固定している

氷菓子指導員会

十四日平保健所で

平保健所では十四日午前十時から同町会議室で氷菓子指導員会議を行う

ふえた高校生のポン中

十二日平商で対策協議

最近高校生の間にヒロポン常用者やたばこのみがふえて学校当局では防止策に頭を痛めているが平市内高校風紀委員は十二日午後二時から平商高で風紀委員会をひらきヒロポン、たばこなどの防止対策と警高の下駄ばき禁止問題について協議する

職安の平野さん全国大会へ

優秀な職業指導発表

平職安所平野正夫事務官は八日郡山職安所でひらかれた日本公共職業安定協会主催の職業指導研究発表大会県予選に出場見事県代表に選ばれ七月東京でひらく全国大会に出場することになつた

人権を圧迫する犬権

暴力の村ヨシマの暴力団狩りをきつかけとして街のゴロツキがなりをひそめてホツとしたと思つたら野犬がおれの天下だとばかりのさばり出した、ゴロつきも人間のはしくれだから多少の良心を持ちあわせているが、野犬は畜生だから相手が悪い、やたらに吠えわめきカブりつきその被害はおびたゞしい、戦前は犬殺しというのが野犬を見つけるとポカリと撲殺して廻つたが戦後は犬権が尊重されて発昇即撲殺というのがなくなつた、年に二回ぐらい保健所の野犬捕かく員というのが廻つてきて捕かくしてゆくだけになつた、それもほんの義務的に三輪車で犬げさに廻るから捕かく員が来たとなると野良犬を飼つている家庭では一時野犬を待避させてしまう、だから野犬はどんどん殖える一方だ、無鑑札の犬を飼つていて「私のとこのジョンは人を見ると噛みつくくせがありましてなア」などと自慢するに至つては全く手がつけられない、動物愛護の精神から犬権を尊重するのも悪くはないがそのために人権がおびやかされるようでは困る、野犬取締りをもつと厳重にするよう保健所に要望する（A生）

今晩の映画

九・十五

◎聚楽館　改装のため休館
◎世界館　花のいのちを　たからさがし百万両
◎平館　若旦那武勇伝　大車輪
◎昆劇　鳴門秘帖　笛吹き童子（完結篇）
◎ひかり座　アーン　わたしの凡てを
◎第二いわき　金色夜叉　愛染かつら
◎緑映画　真実一路　一等マダムと三等旦那　肉弾相うつ（九日―十二日）

婦人団体連絡協議会結成

平市婦人団体連絡協議会結成大会はこの程ど市内十婦人団体があつまり市公民館でひらきつぎの役員と毎年定例婦人連合大会をひらくことをきめた

▲会長　酒井ツネ（平市婦連会長）▲副会長　橋本ミナ（飯野会長）鈴木初子（平市二婦人会長）▲監事金成キミ（むつみ会長）

会長に酒井ツネさん

平婦人団体連絡協結成

正木コト（桜婦人会長）▲理事各団体長十名▲庶ム　諸橋雪子（第三婦人会長）▲会計　荒井シン（神谷会長）勝呂モト子（平友の会長）

トラ予防研究会

平保健所では昨年のトラホーム集団検診および治療の各学校体験を大きく響いている

経済マメ問答

三浦ミシン商会　三浦康太氏

問　事業内容
答　ミシンは嫁入り道具の一つにもなつているように一般的な商品だからひどい変動をくうことはないが昨年と比較して購買力は三分の一程度に減つている資金のある商店は掛け売りもできるから成績もあがるわけだ、それに資金があつてもなくとも不況をみこして売り急ぎする必要はない、やはりデフレ政策の影響は大きく冷害はあまり響かない、炭砿不況は相当に打撃だがなんといつても一般の不況が不当課税の悩みは解消する

問　税金は
答　青色申告というのは本当にいいことだと思う、この申告のために記帳は確実になるし更に

投稿を歓迎します

ハガキ一枚に一つ書くこと、採用の分に薄謝呈

十五日平市会

わが市には女議員がいなくて安心だ

―議長―（田町、秀駒）

寒い　金づまりのせいじやなかつぺか

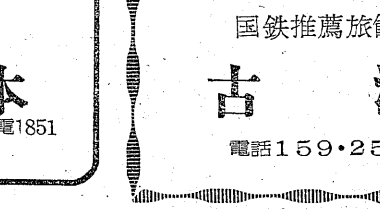
―商店主二同―（南町、コマチ）

情報

パチンコほど気まぐれなものはない、昨日あんなに景気よくジャンジャン入つたと思つたのに今日は核をグツと締めてハヂケどもハヂケども穴場に玉を寄せつけない、まさに〝女ごころとパチンコ〟である、マニアはこの辺の仕掛けをよく心得ていなければならない、即ちパチンコ屋は昨日定数を出した機械はユウベのうちに調節してしまうのである、パチンコには勘べい根情は禁物である、昨日穴をひろげていたからといつて今日またひろげているものではない

カメラは本と過本の田中

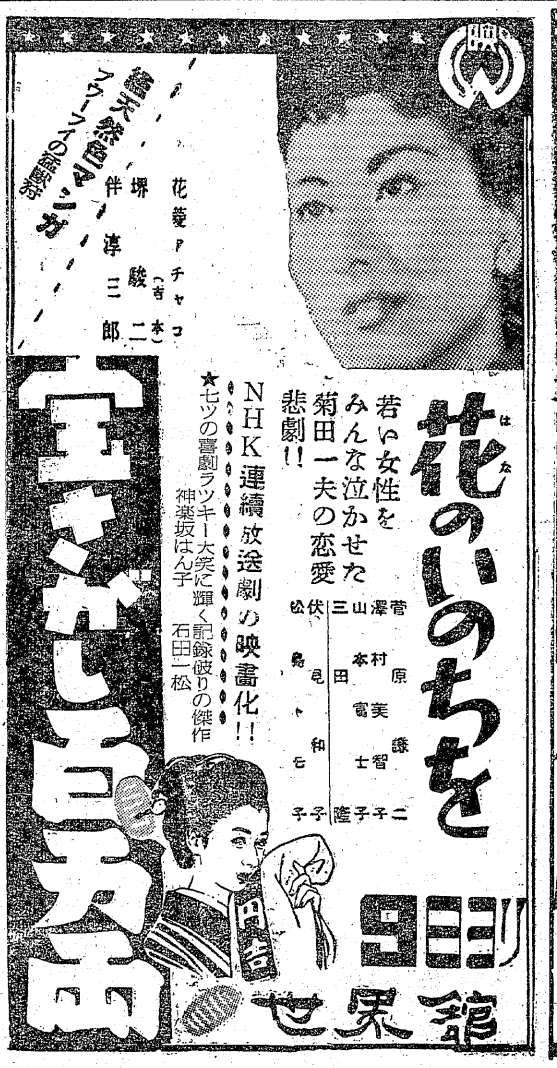
タクシーは　三井　電話685

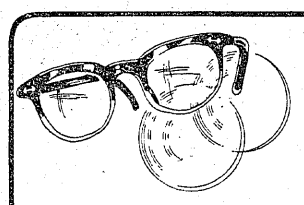


お知らせ　開院
呼吸器科　小児科　内科
（往診随時）
平市才槌小路一番地
安斎医院
安斎憲次郎
電話1370番
（看護婦見習募集）

雨期にそなえ
男女レインコート
各種豊富取り揃え
六月中特に夜間営業をし七時からのお客様には一割引大奉仕を致します
毎週火・水・木・金曜は大サービス
平指定商加盟店
平市銀座街
成光堂

大當り連日！
―ザラザラ入るパチンコの店―
平市世界館横　一発





眼鏡専門店
レフラクトメーター設備
松本
平市一丁目26　電1851

湯本温泉
設備とサービスを誇る
国鉄推薦旅館
古瀧
電話159・259

☆雨期の御用意は☆
レーンコート　バーバリーコート
どの品一つお手にとつても　目ざめるばかり新鮮で完備した優秀品でございます
紳士　婦人服
ブラウス　オープンシヤツ　スカート
鉄道制服紺サージ上下入荷致しました
勉強と評判の店
平信販加盟店
鈴木勘兵商店
水鉄物資部指定